2022年(令和4年)12月



発 行

公益社団法人福島県防犯協会連合会

福島市舟場町2番1号 福島県庁舟場町分館3F

> **☎**024-573-0699 FAX 024-573-2833

https://www.bouhanfukushima.com 印刷 株民報印刷





今年の福島県は、平成14年をピークに昨年まで連続して減少していた 刑法犯認知件数に下げ止まり傾向が見られ、また、なりすまし詐欺の被 害が前年を上回るなど、多難な一年でした。

一昨年からの新型コロナウイルスに係る厳しい社会情勢の中、県内各 地区で防犯ボランティア等による地域安全活動が積極的に展開されてい ますが、年末年始の期間は、強盗事件等の発生が懸念される時期です。 年末年始の事件・事故を防止し、明るい新年を迎えましょう。



年末警戒パトロー

令和4年全国地域安全運動 福島県民大会

本年の全国地域安全運動は、10月11日から10 月20日まで実施され、コロナ禍にもかかわらず、 県内27地区防管内で工夫した効果的な活動が展 開されました。10月13日(木)には、郡山市立 中央公民館で福島県民大会を行い、防犯功労者 に対する表彰や大会宣言が行われました。







全国地域安全運動期間の各地区防犯協会の活動













川俣地区防犯協会連合会







































地域安全標語

みてますよ ボクもみんなも かみさまも

各地区防犯協会。ボランティア団体の活動紹介



2022年(令和4年)12月



高木地区防犯協会(本宮市)

高木地区防犯協会は、高木地区の有志で発足し、関係機関と 連携しながら地域の安全・安心のために活動を続けています。

同地区は本宮市中心街に近く、近年、新興住宅が増加している地域で、同協会は、地区のボランティア団体の模範として、なりすまし詐欺被害防止広報活動や子ども見守り活動など、地域に密着した活動を行っています。

いわき東地区防犯協会連合会小名浜支部(いわき市)





いわき東地区防犯協会連合会小名浜支部は、昭和50年10月1日に発足し、現在25名の会員で構成されています。各種犯罪防止のため、年間を通じて青色回転灯装備車両でのパトロール活動などを実施していますが、現在は、コロナ禍の中、特に感染症対策に注意を払いながら、金融機関と連携した年金支給日における「なりすまし詐欺キャンペーン」を実施しています。

白河地区防犯指導隊大信分隊(白河市)





令和4年 全国地域安全運動中央大会

白河地区防犯指導隊は、安全で住みよい地域社会の実現を目的として白河地区防犯協会連合会に附置され、大信分隊は白河市大信地区を管轄しています。

大信分隊では、小磯浩分隊長以下10名が一致団結し、大信駐在所や関係機関と連携しながら、金融機関やコンビニ、小中学校に対する防犯パトロールを定期的に実施しており、地域の安全や少年健全育成に貢献しています。

令和4年 全国防犯功労者:防犯功労団体表彰

本年の全国防犯功労者・防犯功労団体に、防犯栄誉金章を受章された高橋猛氏(南相馬市)をはじめ、次の方々が受章されました。

長年のご貢献に敬意と感謝を申し上げます。

防犯功労者 (9名) (敬称略)

- <防犯栄誉金章>
- ●高橋猛

(南相馬地区防犯指導隊顧問)

- <防犯栄誉銀章>
- ●松本松偉(いわき中央地区防犯協会連合会常任理事)
- ●水野一美 (鮫川村防犯協会理事)
- <防犯栄誉銅章>
- 瓜生清一(喜多方市防犯協会熱塩加納元支部長)
- ●笹岡正人 (猪苗代地区防犯協会連合会猪苗代支部長)
- ●池田俊一(城西地区防犯協会会長)
- ●後藤信章(福島北地区防犯指導隊北信分隊員)
- 売井正光(相馬地区防犯指導隊隊長)
- ●沖 和夫 (二本松地区防犯協会連合会理事)

防犯功労ボランティア団体(敬称略)

●沢田自治協議会安心安全部会

(代表:近藤孝男)

~おめでとうございます。

長年のご貢献に感謝申し上げます~



二重ロックで自転車盗難を防止しましょう

福島県では、令和3年に入り、自転車盗難が増加 しています。わずかな時間でも鍵をかける習慣を身 につけ、被害防止に努めましょう。



ツーロックが有効です

●自転車を盗もうとする者は、犯行時間が長引くことを嫌がります。そのためにも、シリンダー錠やワイヤー錠・U字型錠などのカギを2つかけるツーロックが大変有効です。

プレス錠よりシリンダー錠

● 平成21年に自転車のJIS規格が改正され、 自転車に装着する馬てい錠は、不正解錠 に強いシリンダー錠に変更されました。 自転車の購入時や自転車錠の交換時には、 シリンダー錠を選ぶようにしましょう。



第389号

令和4年 地域安全作文コンクール 審査結果

「令和4年度地域安全作文コンクール」の審査が行われ、入選作品が決定しました。入選者には、各警察署を通じて福島県防犯協会連合会長表彰が授与されました。今年の応募数は、小学生90点、中学生434点 計524点と新型コロナウイルスの感染が拡大する厳しい情勢の中で多数の応募をいただきました。いずれの作品も小・中学生らしい純粋で地域の安全に対する熱い思いが感じられる作品でした。沢山のご応募ありがとうございました。

小学生の部 入選者



最優秀 見守り活動に参加しよう 優 秀 さぎのひ害から守るために

優 秀 地域の暮らしを守るために

佳 作 見守りをありがとう

佳 作 私の町は安全だらけ

佳作 みんなでまもろうわたしたちのまち

中学生の部 入選者



最優秀 安心と笑顔のために

優 秀 犯罪の多様化とコミュニケーション

優 秀 地域の見守り隊

佳 作 地域の安全・安心について考える

佳 作 みんなでつくる安心の街

佳 作 地域安全

関本桜里姫(喜多方市立堂島小学校3年)

二瓶 煌規 (白河市立白河第二小学校6年)

村田 彩寧(白河市立白河第二小学校6年)

高橋 幸希(いわき市立泉小学校3年)

三瓶 愛加(石川町立石川小学校5年)

板倉 陽晴(南相馬市立原町第三小学校3年)

喜古 朱里 (二本松市立二本松第一中学3年)

小林 昊天 (二本松市立二本松第三中学校 2年)

平栗 夢香 (福島市立渡利中学校3年)

鈴木 嵩史(いわき市立好間中学校2年)

鯨岡 美生(いわき市立中央台北中学校3年)

安田 千乃 (二本松市立二本松第三中学校 2年)

最優秀作品 (中学生の部)

安心と笑顔のために 二本松市立二本松第一中学校3年 喜古 朱里

オレオレ詐欺の被害が後を絶ちません。

私は学校から帰って家族と夕飯を食べる間によくテレビでニュースを見ます。明日の天気や今日の出来事とともに時々耳にするオレオレ詐欺の報道にいつも箸を止めていました。最近は報道される頻度が以前よりも減っているように感じます。調べてみると、実際に年度別のグラフは右下がりになっていました。しかし、何億円にものぼる大金を騙し取るその行為に私は怒りを覚えると同時に、私の祖父母が被害に遭ったら、と考えると心配になります。

最近、公民の授業で家族の形の変化について、少子 高齢化の進行にともない三世代世帯が減少し、核家族 世帯や夫婦だけの世帯、単独世帯が増加していること を学習しました。先生が「今おじいちゃんやおばあちゃ んと一緒に暮らしている人は挙手してください。」と声 をかけたところ、およそ三十人のクラスメイトで挙手 したのは私を含め四人だけでした。

私はこのことはオレオレ詐欺と関係があるのではないか、と考えます。

高齢者が夫婦だけ、またはひとりで生活していることを知った犯人は、その高齢者を騙そうと考えます。 そして、何かを口実に大金が必要だと言ったり、個人情報を聞き出します。これを身近な人に相談できずに被害に遭ってしまうことになるのでしょう。

こういった問題を減らすために「コミュニケーションをとる」ことが重要だと考えます。夫婦だけ、また

はひとりで暮らす高齢者で寂しい思いをしている人がいます。 また、核家族世帯として暮らす 若い親で、はじめての育児に対 する不安を抱え込んでしまう人 もいるそうです。だから会って、 会えなくても電話などで話す、



そうしてお互いの悩みを打ち明けたり何気ない会話を することで被害を減らせたり、悩みを軽くできるので はないかと思うのです。

また、オレオレ詐欺の防止策として「家族で合言葉を決める」ことが推奨されています。お金や個人情報の要求はほとんどが電話の音声上でされます。電話の音声は実際の声とは聞こえ方が違うので気づかれなかったり、誤魔化せたりするからでしょう。だからまずは合言葉でお互いを確認する、それから話すことでなりすましを見破れるようになるのです。

この二つのことは私にも実行しやすい簡単なことです。例えば、一緒に暮らす祖母との会話の時間は大切にしています。また、離れたところで暮らす祖母とはたまにしか会えませんから、祖母の家に行ければ積極的に手伝いをしています。「ありがとう。」や「助かるよ。」

の声は私をいつでも前向きに させます。少しでも多くの被害 がなくなって、元気をくれる笑 顔が長く守られますように。



(((補導員の手記)))

2022年(令和4年)12月

まゆげに込めた反省

「あびこちゃんさー。まゆげもう少し下にかいた 方が、かわいいと思うよ。」

少年警察補導員として勤務して間もない私に、そんな痛烈なアドバイスをくれたのは、肌荒れがひどいにも関わらずファンデーションを容赦なく塗りたくり、流行に乗って真っ赤な口紅をつけた、まだまだ、化粧慣れしていない中学生のA子でした。

A子は、別の中学校に在籍する同学年のB子といつも一緒に行動しており、祭りの季節には毎日のようにいつもの化粧に合わせて、高いヒールにミニスカート、露出の多い少し背伸びした服装で出歩き、私たちと一緒に活動するボランティアの皆さんとなじみになり、「おじちゃん、たばこちょうだい。」などと冗談を言うほどでした。(もちろん指導しました。)

そんなA子が、B子と一緒に所在不明となり、捜索した結果、県外の成人男性宅で発見される事案が発生しました。

A子との面接を任せられた私は『どれだけの人に 迷惑をかけたと思っているんだ。』という怒りの感 情のまま、その感情を隠すことなく強い口調で指導 しました。

すると、A子に普段の笑顔は見られず、ただ仏頂面で下を向き、終始、私の質問を無視し続けました。いつもと違うA子に戸惑い、どうしようもなくなっ

郡山警察署 副主任少年警察補導員

安孫子 由佳



た私は、同僚の先輩にその場を任せることしかできませんでした。私が怒りの感情のまま接してしまったことで、A子の思いを聞き出すどころか、A子の思いを話すきっかけを潰してしまい、A子に黙秘という手段しか選ばせることしかできなかったことを深く反省しました。

少年たちは、大人が思っている以上に周りを観察 しており、大人の態度に敏感に反応します。その場 しのぎの態度をとれば、その心を見透かされ、少年 は絶対に自分の思いを話してはくれません。

その少年が、私にとって何百人のうちの一人であっても、その少年にとって、私は自身の話を聞いてくれる数少ない大人の一人かもしれない。『A子の面接の時に思い知らされた、あの時ああしていたら。こんな声掛けができていれば。』という『たら、れば』の悔いをしないようにし、少年たちとの関わりの中で学んだことを無駄にすることなく、あの時のA子の助言のとおり、毎日鏡に向かってまゆげを

少しだけ下に描き、これからも、 一人ひとりに丁 寧に奮闘してい きたいと思います。



「警告機能付き電話録音機」を貸し出しています

福島県防犯協会連合会では、なりすまし詐欺の被害を防止するため被害防止に効果のある「警告機能付き電話録音機」の貸出事業中です。

県内各地から問合せをいただき、多くの方に利用していただいて おりますが、貸出し台数を増やし、被害に遭いやすい高齢者の方に 貸し出しています。県防犯協会までお気軽にお問い合わせください。





「福島県自転車防犯登録推進協会」から

心でしょう 自転車防犯登録

自転車防犯登録は、法律で義務づけられています。自転車を購入した際は、必ず防犯登録をしましょう。

詳しくは福島県防犯協会連合会のホームページをご覧ください。



賛助会員募集中

公益社団法人 福島県防犯協会連合会は、犯罪の防止、 青少年の非行防止、覚醒剤等薬物乱用防止、自転車盗難 の防止、風俗環境の浄化などに取り組んでおり、その活動 をより充実したものとするため、賛助会員を募集しています。 みな様のご協力をお願いいたします。詳しくは、当連合 会のホームページをご覧ください。



地域安全標語

その犯罪 防止するのは みんなの目